



# (仮称) 平川市若者議会 ワーキンググループ 第2回ワーキング

2020年9月4日(金) 平川市文化センター メンバー参加者: 11名

## ～ プログラム ～

1. 平川市の概要
  - ① 平川市のプロフィール
  - ② 平川市の課題について
2. ワークショップ
  - ① 「若者が活躍できるまち」  
・「若者が住みたいまち」  
ってどのようなまち?
  - ② そのまちを実現するためには、どのような方法(施策)がある?
3. 発表・まとめ
4. 次回おしらせ

## 市の2060年の人口予想は?

2020年7月末住基人口 30,836人

**約15,000人!**  
〔平川市人口ビジョン推計値〕



人口減少への対応は **待ったなし**



まち・ひと・しごと創生  
平川市総合戦略における目標  
**約21,000人の  
人口を維持!**

## ～ ワークショップ ～

1. まず、A・B・Cの各グループを、それぞれ『国』と仮定しました。その上で、「若者の移住に繋がる」・「若者の定住に繋がる」のは①どのようなまちで、②実現するためには、どのような方法(施策)があるかを検討しました。
2. ワークショップ内で一部メンバーをシャッフルし、他国の施策に対する意見交換をしました。
3. 元のメンバーに戻り、意見集約し発表しました。



発表後のアンケートで、メンバー参加者の過半数(6人以上)から「いいね!」があった施策は次のとおりです。

※ B国(Bグループ)・C国(Cグループ)は次のページです。

## A国 (Aグループ)



**インターネットを活用するまち** **👍8いいね!** [share](#)

ホームページが無い市内の事業者(飲食店・農家などジャンルを問わず)に対して、ホームページ作成の支援がある。  
→ 観光に繋がるだけではなく、仕事選びにも役立つ。

**能力を活かせるまち** **👍7いいね!** [share](#)

大人のキッズニアやインターンシップなどで、職業体験ができる。  
※ キッズニア・・・子供向けの職業体験型テーマパーク。

**能力を活かせるまち** **👍6いいね!** [share](#)

適職診断や適性検査などによる、職業マッチングの支援がある。

## ～ 2020年9月の活動 ～

- ・ 9月12日(土) 市内フィールドワーク(バスで市内見学)
- ・ 9月25日(金) 愛知県新城市(先進地)とのオンライン交流会  
暑い日が続いてますが、体調に注意して活動していきましょう!



ワークショップでは、様々な施策を検討し発表しました。

## B国 (Bグループ)



working group

**利便性があるまち** 👍 8 いいね! [share](#)

移動販売車が復活・充実し、スマホや電話で商品を予約できるとなおい。

→ 過疎地域だけではなく、時間が無い母子・父子家庭への買い物支援にもなる。

**職を応援してくれるまち** 👍 6 いいね! [share](#)

市内の事業者に対して、必要な物品の支援がある。  
(お金以外の支援)

ワークショップ内で、それぞれの国の『国王』として中心になり頑張ってくれたメンバーです!



## C国 (Cグループ)



working group

**イベントが充実しているまち** 👍 6 いいね! [share](#)

若者向け(パリピ向け)のイベントやライブを開催し、遅い時間まで楽しめる。

→ イベントやライブが増えることで、照明や音響などの雇用が生まれる。

※ パリピ・・・季節イベントや音楽フェスなど、多くの人が集まり盛り上がることを好む人のこと。

**オシャレなお店があり、仕事やアルバイトの選択肢が多いまち** 👍 6 いいね! [share](#)

郊外という立地を活かして、大型商業施設を作り(またはイオンタウンを活用して)若者向けのお店や娯楽(アパレル系ブランド・フィットネスジム・映画館など)を増やす。

→ 大型商業施設があることで、店舗や施設での雇用が生まれる。

お疲れさまでした!